

令和5年度 決算書関係資料

主要施策執行状況



青森県南津軽郡大鰐町

1	総務課			
	○安全管理措置対応事業	1		
	○過疎地域自立促進特別事業基金積立	1		
	○地域情報通信基盤整備事業	1		
	○共同クラウド事業	1		
	○青森県知事選挙費	1		
	○青森県議会議員選挙費	1		
	○常備消防費	1		
	○非常備消防費	1		
	○消防団屯所建替事業	2		
	○消防ポンプ自動車購入事業	2		
	○災害対策事業	2		
	○公債費	2		
	○病院事業会計補助金	2		
2	企画観光課			
	○土地開発公社健全化対策事業	3		
	○デマンドバス運行補助金	3		
	○地域公共交通確保維持補助金	3		
	○弘南鉄道維持活性化事業	3		
	○久吉ダム水道企業団補助金	3		
	○ふるさと納税推進事業	3		
	○移住定住促進住宅整備支援事業	3		
	○住民参加型まちづくり事業	3		
	○事業者パワーアップ推進事業	4		
	○臨時消費拡大支援事業	4		
	○原油価格・物価高騰緊急対策事業	4		
	○冬季観光促進事業	4		
	○地域交流施設事業	4		
3	税務課			
	○納税組合等補助事業	5		
4	住民生活課			
	○戸籍住民基本台帳事業	6		
	○斎場管理事業	6		
	○清掃業務事業	6		
	○し尿塵芥処理事業	6		
	○国民健康保険特別会計繰出金	7		
	○後期高齢者医療特別会計繰出金	7		
	○後期高齢者医療広域連合負担金	7		
	○生活習慣病予防対策事業	7		
5	保健福祉課			
	○多機関協働事業等	8		
	○地区集会施設改修事業	8		
	○社会福祉協議会補助金	8		
	○電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業	8		
	○物価高騰緊急支援給付金支給事業	9		
	○さわやかシニア教室	9		
	○介護保険特別会計繰出金	9		
	○老人福祉センター管理運営事業	9		
	○保育所等整備費補助金	9		
	○放課後児童健全育成事業	9		
	○地域子育て支援拠点事業	10		
	○子ども医療費給付事業	10		
	○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	10		
	○ひとり親世帯等臨時特別給付金給付事業	10		
	○子ども・子育て世帯応援金給付事業	10		
	○施設型給付事業	10		
	○保育委託事業	10		
	○中央児童館管理運営事業	11		
	○健康おおわに21（第3次）策定事業	11		
	○予防接種事業	11		
	○新型コロナウイルスワクチン接種事業	11		
	○伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業	12		
	○健康増進事業	12		
6	町立大鰐診療所			
	○診療所特別会計繰出金	13		
	○診療所整備事業	13		
7	農林課			
	○減収対策支援事業	14		
	○集会施設改修事業	15		
	○農業用施設整備補助事業	15		
	○農道・水路等維持補修管理事業	15		
	○農業後継者等養成講座委託事業	16		

○農業人材力強化総合支援事業（新規就農）	16	○放課後子ども教室推進事業	30
○農業生産施設整備促進事業	17	○中央公民館改修事業	30
○経営所得安定対策直接支払推進事業	17	○小中学校スキー振興事業	30
○大鰐の元気！もりもり子育て応援事業	18	○保健体育団体補助事業	31
○町単農業施設整備事業	18	○虹貝多目的広場管理事業	31
○多面的機能支払交付金事業	19	10 学校給食センター	
○中山間地域等直接支払交付事業	19	○学校給食事業	32
○過年発生公共災害復旧事業（繰越明許費）	20	11 地方消費税交付金（社会保障財源分）	33
○過年発生単独災害復旧事業（繰越明許費）	20		
○森林経営管理事業	20		
○鳥獣被害防止対策事業	21		
8 建設課			
○急傾斜地崩壊対策事業	22		
○町道舗装及び改良事業	22		
○交通安全対策事業	22		
○流融雪溝整備事業	22		
○橋梁改修事業	22		
○除排雪対策事業	22		
○都市公園施設管理事業	23		
○あじゃら公園施設改修事業	23		
○空家等対策事業	23		
○公共下水道事業特別会計繰出金	23		
○流域下水道事業（建設負担金）	23		
○公共下水道事業	24		
○合併浄化槽事業	24		
9 学務生涯学習課			
○校内ネットワークセキュリティ対策事業	25		
○GIGAスクール運営支援センター事業	25		
○特別支援教育推進事業	25		
○ALT招致事業	25		
○スクールバス運行事業	26		
○小学校改修事業	26		
○中学校改修事業	26		
○小学校改修事業（繰越明許費）	26		
○中学校改修事業（繰越明許費）	26		
○生きる力育成事業	27		
○部活動支援事業	28		
○小学校扶助事業	29		
○中学校扶助事業	29		

(単位：千円)

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
安全管理措置対応事業		3,340	0	個人情報の安全管理措置として、マニュアル作成や職員研修などを実施	個人情報保護法に規定する安全管理措置への対応が図られた。
基金積立		68,100	73,100	過疎地域自立促進特別事業基金積立金	過疎地域自立促進特別事業に要する経費の財源の確保が図られた。
地域情報通信基盤整備事業		13,230	9,718	光ファイバーケーブルに係る保守・管理費	住民が光ファイバーケーブルを円滑に利用できる環境を維持することができた。 ・令和5年度末 加入率 36.8%
共同クラウド事業		31,622	31,622	平成27年度から基幹系システムについて、弘前地区電算共同化クラウドサービスの利用を開始	当事業により、経費削減や災害時のデータ保全の強化、セキュリティ強化が図られた。
青森県知事選挙費		9,378	0	令和5年6月4日執行の青森県知事選挙に要した経費	・投票当日有権者数 7,777 人 ・投票率 59.19%
青森県議会議員選挙費		5,679	2,706	令和5年4月9日執行の青森県議会議員選挙に要した経費	・投票当日有権者数 7,817 人 ・投票率 41.72%
常備消防費		195,722	182,519	弘前地区消防事務組合負担金	火災発生時等の消防署員の迅速な対応により、住民の安全性が図られた。
非常備消防費		34,718	31,241	消防団活動費等	・火災出動5回 出動人員 261 人 ・遭難者捜索、火防宣伝等実施

担当課 総務課

(単位：千円)

事業名 \ 区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
消防団屯所建替事業	20,068	3,725	苦木地区屯所新築及び解体工事	老朽化した苦木地区屯所の建替により地域の防災力及び災害対応力の向上が図られた。
消防ポンプ自動車購入事業	15,235	28,424	小型動力ポンプ付積載車購入費(1台) ・配置分団 第16分団(森山地区)	老朽化が進む町消防団の配置車両更新により、機動力・消防力の向上が図られた。
災害対策事業	5,869	9,778	非常用食料の備蓄、災害対策用品購入等に係る経費	非常用食料の備蓄等により、町の防災力の向上が図られた。
公債費	597,328	613,665	地方債元利償還金	・元金 560,231 千円 (うち三セク債元金 110,900 千円) ・利子 37,097 千円 (うち三セク債利子 20,241 千円)
病院事業会計補助金	130,797	323,619	病院事業の運営に対する補助金 (地方公営企業に対する繰出金) ・事務費繰出、建設費繰出、公債費財源繰出	病院事業会計補助金による経営健全化対策

(単位：千円)

事業名 / 区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
土地開発公社健全化 対策事業	20,000	20,000	大鰐町土地開発公社補助金 (農工団地損失補てん給付金)	補助金給付により、損失額の減少が図られた。
デマンドバス運行補助金	33,363	29,204	・デマンド方式で運行するための補助金 (高野新田線、島田線、駒ノ台線)	地域住民の通勤、通院、買い物等の日常生活に欠かせない交通手段の確保が図られた。
地域公共交通確保維持補助金	8,823	7,406	・民間路線バス運行に対する運行補助金 (弘前バスターミナル～碓ヶ関線)	弘南バスに補助することで、弘前大鰐間の路線バスを確保することができた。
弘南鉄道維持活性化事業	24,444	16,007	・弘南鉄道に対する沿線市町村の安全輸送に係る補助及び、利用促進に係る負担金	沿線市町村と協調補助することにより路線の維持活性化ができた。また弘南鉄道の魅力や価値、利便性の向上や情報発信が図られた。
久吉ダム水道企業団 補助金	68,698	70,293	・高料金対策に要する経費 62,852 千円 ・職員に係る児童手当 168 千円 ・安全対策に係る出資金 5,678 千円	地方公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化することができた。
ふるさと納税推進事業	8,396	8,330	ふるさと納税収納代行業務を、さとふる、楽天、ふるさとチョイスを活用し、委託により実施	インターネットのポータルサイトへの掲載、受付を委託した。 ふるさと納税寄附額 18,942 千円
移住定住促進住宅整備支援事業	2,770	4,326	新築1件、リフォーム7件、中古住宅購入1件への支援	子育て世帯や移住者を対象に支援することにより、移住定住の促進が図られた。
住民参加型まちづくり事業	2,701	2,579	住民団体が主体的に取り組む、新たなまちづくり・地域づくり活動に対する補助 (補助団体数7)	住民のまちづくりへの参加意識が向上し町の活性化に繋がった。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
事業者パワーアップ 推進事業		3,927	4,000	町内事業者等が行う経営の安定及び事業の 継続を図ることを目的とし実施する事業に対 する補助（補助事業者数23）	町内事業者が実施する設備更新や新商 品開発など、事業経営の安定確保に寄与し た。
臨時消費拡大支援事業		65,891	63,787	町内で利用可能な商品券(1セット15,000円 分)を10,000円で販売	商品券を発行することにより町内事業 者を支援するとともに、低迷する地域経済 の活性化に寄与した。
原油価格・物価高騰 緊急対策事業		45,915	110,352	町内で利用可能な商品券（5,000円分）を全 町民に無料配布	商品券を発行することにより町内事業 者を支援するとともに、物価高騰等による 影響を受けた住民生活を支援した。
冬季観光促進事業		3,421	5,377	町内宿泊者を対象とした大鰐温泉スキー場 リフト券の無料化、リフト券掲示による鰐 come 入浴料割引の実施	リフト券の無料化や、入浴料割引により 多くのスキー客が来町し、スキー場や宿泊 施設等の活性化が図られた。
地域交流施設事業		41,027	36,767	地域交流センター「鰐 come」の施設運営 及び設備の維持管理	温泉設備の改修等を実施することによ り、入館客が安全で快適に施設を利用する ことができた。

担当課 税務課

(単位：千円)

事業名 \ 区 分	令和 5 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
納税組合等補助金	3,497	3,973	・ 納税組合事務費補助金 2,952千円 ・ 納税組合連合会補助金 270千円 ・ 納税組合事業費補助金 275千円	納税組合の組織強化及び活性化を図ることにより、納期内納付を促進し、安定的な財源の確保を図ることができた。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
戸籍住民基本台帳事業		32,778	17,752	・ 戸籍情報システム関係 29,597,260円 ・ 住民基本台帳ネットワークシステム関係 1,865,520円 ・ マイナンバーカード交付事業関係 1,315,380円	令和7年度までの基幹システム標準化移行を見据えて、戸籍システムのクラウド化を実施した。 住民基本台帳ネットワークシステムのファイアウォールの設定を変更し、セキュリティが機能強化された。 マイナンバーカード交付関連機器について、窓口の混雑緩和や夜間受付窓口の開設など業務の円滑化が図られた。
斎場管理事業		14,782	11,137	・ 斎場指定管理料 14,782,388円	斎場管理事業を指定管理者制度により実施することで、利用者に対するサービスの向上及び効率的な管理運営が図られた。
清掃業務事業		47,806	36,073	・ 塵芥収集運搬業務委託料 43,624,000円 ・ 資源ごみ分別収集業務委託料 4,181,832円	一般廃棄物の収集運搬作業を民間事業者へ委託し、住民の生活環境や環境保全の維持が図られた。
し尿塵芥処理事業		63,793	59,901	・ 弘前地区環境整備事務組合負担金 50,028,000円 ・ 南部清掃工場基幹改良負担金 290,000円 ・ 津軽広域連合し尿等希釈投入施設管理運営費負担金 13,475,000円	一般廃棄物処理における弘前地区環境整備事務組合構成市町村として、また、し尿処理における津軽広域連合構成市町村として共同施設運営を行うことにより処理費用の効率化が図られた。

(単位：千円)

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
国民健康保険特別会計 繰出金		119,289	118,010	国民健康保険特別会計に対する繰出金 ・保険基盤安定負担金 67,602,620円 (内訳) 保険税軽減分 45,930,720円 保険者支援分 21,671,900円 ・未就学児均等割保険料分 328,797円 ・産前産後保険料繰出金 5,657円 ・職員給与費等分 35,124,568円 ・出産育児一時金分 1,000,000円 ・財政安定化支援事業分 15,227,000円	国民健康保険特別会計の財政基盤の安定化が図られた。
後期高齢者医療特別 会計繰出金		48,434	49,640	後期高齢者医療特別会計に対する繰出金 ・保険基盤安定負担金 46,300,320円 ・事務費等分 2,133,350円	後期高齢者医療特別会計の財政基盤の安定化が図られた。
後期高齢者医療広域 連合負担金		150,063	145,526	後期高齢者医療広域連合負担金 ・療養給付費分 144,289,000円 ・共通経費分 5,774,000円	後期高齢者医療制度を広く利用することができるため、町民の医療・保健事業の質の向上に資することができた。
生活習慣病予防対策事業		1,452	1,118	後期高齢者人間ドックに係る委託料 1,451,582円	町立大鰐診療所と委託契約を締結。人間ドックの受診により、生活習慣病その他の疾病の予防、早期発見、早期治療を促進し、受診者の健康増進が図られた。

担当課 保健福祉課

(単位：千円)

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
多機関協働事業等		4,354	4,385	複合的な問題を抱えている相談者に対し、分野を問わず包括的に相談支援を行う。中南地域5町村（大鰐町、藤崎町、板柳町、田舎館村、西目屋村）が実施主体となり、青森県社会福祉協議会に委託している。	・相談件数 25件 ・支援のためのプランの作成件数 50件
地区集会施設改修事業		8,360	3,520	・八幡館社会福祉館床改修工事 2,310,000円 ・虹貝新田へき地保健福祉館屋根葺替工事 5,280,000円 ・湯野川原社会福祉館非常放送設備工事 770,000円	利用者の安全・安心が確保でき、地域住民の自治意識の高揚、協調の促進が図られた。
社会福祉協議会補助金		21,261	19,962	大鰐町社会福祉協議会の活動を支援する。 ・運営費 17,225,336円 ・福祉団体補助金 1,532,030円 ・長寿福祉祭開催費 1,300,191円 ・戦没者追悼式開催費 315,000円 ・心配ごと相談所開設費 201,219円 ・入浴福祉バス運行費 687,000円	地域住民が住み慣れた地域で安心して生活することができる福祉のまちづくりの推進が図られた。
電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給付 金支給事業		41,507	0	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し3万円を支給する。	・支給世帯数 1,310世帯

担当課 保健福祉課

(単位：千円)

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
物価高騰緊急支援給付 金支給事業		102,184	0	物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計 への影響が大きい住民税非課税世帯に対し7万 円を支給する。18歳以下の児童を扶養してい る世帯には、児童1人当たり5万円を加算して 支給する。	・支給世帯数 1,359世帯 ・こども加算支給世帯数 47世帯
さわやかシニア教室		2,318	2,318	65歳以上の高齢者を対象に、筋力アップの ための運動や認知機能低下予防のレクリエー ション、脳トレや口の体操等を行う。	・開催回数 教室型 45回、通信型 4回 ・延べ参加者数 1,374人
介護保険特別会計繰出金		252,349	258,017	介護保険特別会計に対する繰出金 ・介護給付費分 173,807,406円 ・地域支援事業分 9,974,000円 ・低所得者保険料軽減分 26,419,440円 ・職員給与費等分 42,148,413円	介護保険特別会計の財政基盤の安定化 が図られた。
老人福祉センター管理 運営事業		14,503	13,728	高齢者に対して各種の相談に応じるととも に、健康の増進、教養の向上及びレクリエー ションのための便宜を総合的に供与する。 大鰐町社会福祉協議会に委託している。	・入浴者数 3,958人
保育所等整備費補助金		106,197	0	老朽化による蔵館保育園の建て替え工事に 要する費用の一部を補助する。	令和6年4月1日より新園舎での教育・保 育が実施されている。
放課後児童健全育成事業		10,558	5,530	保護者が就労等により昼間家庭にいない小 学生を対象に、放課後安心して生活できる場 所を確保する。 大鰐町社会福祉協議会に委託している。	・登録者数 120人

担当課 保健福祉課

(単位：千円)

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
地域子育て支援拠点事業		2,961	2,458	おおわに文化幼稚園内の「ひまわりこども館」において開設し、子育て相談、講習会を行う。	・開所日数 193日 ・延べ利用人数 336人
子ども医療費給付事業		23,151	17,857	子どもの健康と健やかな育成を図るため、0歳から18歳（18歳の誕生日後の最初の3月31日）までの子どもの医療費を助成する。	・給付件数 6,505件 ・給付額 通院 21,218,931円 入院 1,932,337円
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業		4,359	0	食費等の物価高騰の影響を特に受けた低所得の子育て世帯に対し、児童1人につき5万円を支給する。	・支給児童数 62人
ひとり親世帯等臨時特別給付金給付事業		3,100	0	食費等の物価高騰の影響を特に受けたひとり親世帯等に対し、児童1人につき5万円を支給する。	・支給児童数 62人
子ども・子育て世帯応援金給付事業		16,178	0	食料費や光熱水道費等の物価高騰に直面する全ての子育て世帯を応援するため、児童1人につき3万円を支給する。	・支給児童数 500人
施設型給付事業		134,787	144,726	認定こども園は、保護者の就労の有無に関わらず利用することができる特定教育・保育施設であり、就学前の教育・保育を一貫して提供する。	・延べ利用人数 おおわに文化幼稚園 733人 あじゃら東分園 153人 その他管外施設 172人
保育委託事業		129,959	122,414	保育所は、就労などで家庭での保育ができない保護者に代わり、保育を実施する施設であり、保育の内容を組織的、計画的に構成して実施する。	・延べ利用人数 大鰐保育園 477人 蔵館保育園 500人 その他管外施設 34人

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
中央児童館管理運営事業		14,365	12,978	児童の健康を増進し、情操を豊かにするとともに、児童の健全育成を図る。 大鰐町社会福祉協議会に委託している。	・延べ利用人数 12,976人
健康おおわに21（第3次）策定事業		5,227	0	健康増進法に基づき、住民の健康増進の推進に関する施策についての計画を策定する。	計画期間を令和6年度から令和17年度までの12年間とする計画を策定した。
予防接種事業		18,535	19,444	予防接種法に基づき、乳幼児及び高齢者等に対し各種予防接種を実施し、疾病の発生及びまん延の予防を図る。	・定期接種 - 麻しん風しん 63人 四種混合 83人 - 日本脳炎 134人 BCG 21人 - 水痘 41人 ヒブ 78人 - 二種混合 42人 ロタ 46人 - 小児肺炎球菌 76人 B型肝炎 55人 - 子宮頸がん 82人 ・おたふくかぜ 44人 ・インフルエンザ 6か月～6歳 2回121人 1回のみ25人 7歳～12歳 2回101人 1回のみ75人 13歳～18歳 129人 - 妊婦 7人 - 高齢者 2,288人 ・高齢者肺炎球菌 164人
新型コロナウイルスワクチン接種事業		32,261	43,805	新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生を減らし、新型コロナウイルスのまん延防止を図ることを目的にワクチン接種を行う。	・令和5年春開始接種 65歳以上 2,430人 その他 388人 ・令和5年秋開始接種 65歳以上 2,341人 その他 1,208人

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業		1,953	2,905	妊婦や子育て家庭に寄り添い、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、経済的支援を一体的に実施する。	・出産応援給付金 21人 ・子育て応援給付金 18人
健康増進事業		21,012	20,417	生活習慣病の予防と早期発見、早期対応、早期治療のため、特定健康診査、各種がん検診、骨密度検診、歯周疾患検診、肝炎検査、胃がんリスク検診を実施する。 生活習慣病の早期発見のため、30歳から39歳の者に基本健康診査を実施する。	・生活保護世帯特定健康診査 9人 ・基本健康診査（30～39歳） 42人 ・がん検診 - 胃 1,042人 大腸 1,738人 - 肺 1,482人 子宮 520人 - 乳 478人 ・骨密度検診 87人 ・歯周疾患検診 18人 ・肝炎検査 - B型 92人 C型 91人 ・胃がんリスク検診 52人 ・がん検診精密検査費用助成 72件
				平均寿命を1歳延ばそうプロジェクトを推進し、児童館まつり、二十歳の集い等と併催で健康イベントを実施する。 地区や団体の会合に出向き、健康測定及び保健指導を行う出張健康鑑定団を実施する。	・出張健康鑑定団in児童館まつり 112人 ・二十歳の集い 42人 ・出張健康鑑定団inまるごと大鰐秋の感謝祭 108人 ・健康フェスタin鰐come 80人 ・健康パトロールin鰐come 118人 ・出張健康鑑定団 12回 延べ253人 ・血管年齢測定（庁内） 16人 ・おおわに健康情報便の発行

担当課 町立大鰐診療所

(単位：千円)

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
診療所特別会計繰出金		156,000	0	診療所事業特別会計への繰出	安定した診療所運営及び診療所整備事業が計画的に行われた。
診療所整備事業 (うち前年度繰越分)		326,681 (317,845)	626,910 (223,100)	・病院等開設許可申請等手数料 26千円 ・工事監理業務委託料 8,507千円 ・地質調査業務委託料 2,883千円 ・院内不要物処分業務委託料 2,986千円 ・重油地下タンク清掃業務委託料 256千円 ・PCB濃度分析調査業務委託料 92千円 ・電子カルテシステム及び関連システム等導入業務委託料 56,980千円 ・職員臨時駐車場土地借上料 232千円 ・工事費 36,011千円 ・施設用備品費 35,448千円 ・医療機器購入費 183,260千円	診療所整備工事（附帯外構工事）により、周辺の環境整備が図られた。 医療機器の購入及び電子カルテの導入により、診療所における医療の利便性の確保が可能となった。 什器備品及び施設用備品の購入により、各部署における業務の円滑化が図られた。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
減収対策支援事業		3,058	480	・収入保険加入促進事業補助金 収入保険における掛金の一部助成 対象者 80 名 事業費 7,307,709 円 補助率 30% 自己負担金 5,115,430 円 町補助金 2,192,279 円 ・果樹共済加入促進事業補助金 果樹共済における掛金の一部助成 対象者 120 名 対象面積 114.2ha 事業費 3,843,236 円 補助率 10% 自己負担金 3,458,968 円 町補助金 384,268 円 ・園芸施設共済推進事業補助金 園芸共済における掛金の一部助成 対象者 65 名 対象数 371 棟 事業費 1,925,260 円 補助率 25% 自己負担金 1,443,971 円 町補助金 481,289 円 町補助金合計 3,057,836 円	農業経営者に対し、今後起こると予想される様々な自然災害や、有害鳥獣の食害などのリスクに備える自助体制の構築支援と、農家負担となる掛金を助成する負担軽減を行うことで、経営安定化が図られた。

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
集会施設改修事業		6,930	8,877	・集会施設改修工事費 高野新田多目的集会センター外壁改修工事 6,930,000 円	集会施設の改修を行い、施設の安全性の向上と長寿命化を図った。
農業用施設整備補助事業		624	924	・貯水槽改修費への補助金 駒ノ台貯水組合 1基 209,000 円 長峰地区用水組合 1基 415,000 円 合 計 624,000 円	町の基幹産業である農産物の生産性、作業性を高め、農業者が組織する生産組合を支援することを目的とし、農業用施設の改修に要する費用を補助することで、現在の農業者だけではなく、後継者や営農の持続に寄与する。
農道・水路等維持補修 管理事業		6,332	7,660	・土地改良施設(農道・水路等)の維持補修管理 農業用施設維持管理業務委託料 農道・水路・堰(24箇所) 2,199,835 円 建設機械借上料 農道除雪 L=50 k m 2,298,373 円 材料費 砂 利 (15 地区) 153.0 m ³ 796,862 円 生コン (8 地区) 50.9 m ³ 1,037,202 円 計 1,834,064 円 合 計 6,332,272 円	降雨等により機能低下した農道に生コン・砂利を敷設したことで、農業用車両の走行性の向上と農作物の荷傷み防止が図られた。 重機による頭首工取水口の留上げを実施したことで、用水の安定確保が図られた。 農道及び幹線用水路等の維持補修により、土地改良施設の安定した管理が図られた。 早期農道除雪により、車両の乗り入れが可能となり、りんご樹の剪定作業が早期に実施され、良好なりんご樹等の維持管理が行われ、雪害による被害防止が図られた。

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
農業後継者等養成講座 委託事業		352	270	・農業後継者等養成講座委託料 りんご病害虫マスター養成 前・後期2名 165,000 円 りんご基幹青年養成 前・後期1名 187,000 円 合 計 352,000 円	りんご病害虫の発生予察から防除までの基礎知識及び応用技術を教育し、地域で活躍できる人材の養成及び青森県のりんご生産の発展を図るため、関係市町村から選抜された、りんご農家の青年に、生産技術や一般教養に関する基礎教育を行い、学習と実践を通じて地域組織活動に中核的な役割を果たす「りんご青年」の養成を行った。
農業人材力強化総合 支援事業（新規就農）		18,198	18,551	・農業人材力強化総合支援事業補助金 新規就農者育成総合対策事業補助金 新規就農年齢が50歳未満の者に対し、農業を始めてから経営が安定するまでの最長5年間、年間150万円を給付する。(国10/10) 交 付 額 18,000,000 円 推進事務費 197,560 円 合 計 18,197,560 円 補助対象就農者 R1 1人、R2 2人、R3 9人(内夫婦2組) R4 1人、R5 1人	農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するため、就農前後の青年新規就農者に対する給付金を給付することにより、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、青年就農者の大幅な増大が図られた。

(単位：千円)

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
農業生産施設整備促進事業		5,282	9,974	・農業生産施設整備促進事業補助金(1/2以内) 簡易園芸施設設置に係る経費の一部助成 園芸作物用機械等購入に係る経費の一部助成 合計 6団体 <u>町補助金合計 5,281,528 円</u>	比較的農作業が閑散となる夏季を活用し、トマトやメロン等を複合経営として導入。その際に必要となる簡易型ビニールハウスや、資材購入に対する助成を行うことにより、産地拡大・安定生産の実現を図り、安定した農業所得の向上につながった。 また、販売用園芸作物生産用機械及び資材購入に対して助成することにより、複合経営の安定した農業所得の向上が図られた。
経営所得安定対策直接支払推進事業		2,565	2,587	・経営所得安定対策等の推進活動経費補助金 経営所得安定対策等の実施に必要となる、市町村及び地域農業再生協議会が行う普及推進活動や、米の生産数量目標及び面積の配分計画の作成、水稻作付け状況の現地確認、直接支払交付金等の申請受付け業務。 補助率 (国 10/10) 事業主体 町・農業再生協議会 事業費 国補助金 2,564,840 円	水田農業の経営を安定させ、食糧自給率の向上を図るため、経営所得安定対策を活用するとともに、収益性の高い地域振興作物の作付拡大に取り組む。 米の需給調整、転換作物の生産振興、担い手及び農地問題に取り組み、大鰐町水田収益力強化ビジョンに基づき、農業経営の安定と国内生産力の確保が図られた。

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
大鰐の元気！もりもり子育て応援事業		767	572	・大鰐の元気！もりもり子育て応援事業 町内に居住する新生児出生家庭に対し、大鰐産品を贈呈することにより、郷土愛の醸成と、オール大鰐で産業の活性化を図る。 贈呈品 大鰐産米 60kg、味噌醤油セット、乾燥しいたけ、りんご・トマトジュース、フォトフレーム、木製食器・遊具 (森林環境譲与税財源) 事業費 766,601 円	新生児出生家庭や生産者から好評をいただいている。 事業が定着してきているため、長子、次子と贈呈を受ける家庭も増えてきている。
町単農業施設整備事業		8,822	1,507	・虹貝清川地区水路整備工事 869,000 円 BF600 L=20.0m、BF300 L=23.0m ・駒木駒木平地区水路改修工事 880,000 円 U800 L=10.0m ・八幡館浅瀬地区水路改修工事 1,133,000 円 BF500 L=32.0m ・駒木駒木平地区水路整備工事 935,000 円 BF600 L=14.0m ・折紙地区水路改修工事 275,000 円 BF600 L=2.4m ・八幡館地区水路整備工事 4,730,000 円 U1,200×800 L=38.0m 合 計 8,822,000 円	基礎的な生活環境の重点的又は補完的な整備が必要な地域防災の観点から、安心して生活のできる農村基盤整備をすることにより、地域農業の活性化が図られ、その経営の安定に寄与する。

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
多面的機能支払交付金 事業		1,182	1,182	中山間直接支払の非対象農用地に対する水路、農道等の維持管理（地域活動）に支援する。 令和5年度交付実績（2組織） R2～R6 対象戸数：53戸 対象面積：田 23.98 ha 畑 3.55 ha 合 計 27.53 ha 国 1/2・県 1/4 886,536 円 町 1/4 295,512 円 交付金総額 1,182,048 円	地域共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源（水路、農道等）の質的向上が図られた。
中山間地域等直接支払 交付事業		36,910	29,807	中山間地域は、平地地域と比べ生産条件が不利な地域であることから、担い手の減少、耕作放棄地の増加等多面的機能の低下が懸念されている。このため担い手の育成等、農業生産活動の維持を通じて中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保するため交付金を交付する。 ・令和5年度交付実績（16集落協定） 交付対象面積等 対象戸数：630戸 対象面積：田 1,914,461 m² 畑 3,012,345 m² 合 計 4,926,806 m² 国 1/2・県 1/4 27,682,270 円 町 1/4 9,227,453 円 交付金総額 36,909,723 円	標記事業が実施され、各集落活動（農道維持管理、水路の泥上げ、周辺林地の下草刈り）が活発化され多面的機能が確保された。 耕作放棄地についても、各集落単位での維持管理が図られ、放任園等の発生による病害虫の拡散が未然に防止された。 令和5年度は加算措置の交付を受け地域コミュニティ（高齢者世帯、空き家、空き地の除排雪、団体活動）の活性化を図った。 ※第5期対策 令和2年度から令和6年度

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
過年発生公共災害復旧 事業（繰越明許費）		3,520	0	・早瀬野坂本地区農地災害復旧工事 農地（田：0.11ha）工事費 3,520,000 円	令和4年8月3日発生 of 豪雨により被災した農地を公共災害で採択、復旧し、経営の安定に寄与する。
過年発生単独災害復旧 事業（繰越明許費）		25,870	31,505	・令和4年災（単独）繰越 単独災害復旧業務委託 施設 26箇所 16,603,840 円 農地 20箇所 9,266,070 円 合計 25,869,910 円	令和4年8月3日発生 of 豪雨災害、補助災害対象外の自然災害により被災した農地、農業用施設を速やかに復旧し、公共の福祉の確保や農林水産業の維持を図り、併せてその経営の安定に寄与する。
森林経営管理事業		19,726	19,994	令和元年度税制改正により、森林環境税及び森林環境譲与税が創設され、平成31年4月1日から施行されている。 ・草刈り装置 9,897,870 円 ・木育推進 16件 大鰐の元気！もりもり子育て応援事業 （木育セット：お椀、箸、スプーン、積み木） 812,900 円 ・木育教室 193,600 円 ・木材利用 町民農園看板新設工事 539,000 円 ・森林GISシステム導入・ 県クラウドシステム利用料 4,785,000 円 ・車両維持管理費外 358,285 円 会計年度人件費 2,539,600 円 基金 600,000 円 合計 19,726,255 円 （森林環境譲与税充当額 19,658 千円）	草木が繁茂し、機能低下した林道を、アタッチメント式の草刈り装置で効率的に維持管理することにより、車両の走行性の向上及び山間地道路の安全な道路交通の確保が図られた。 また、昨今問題となっている、山林の維持管理について、税の活用により管理体制が整備され、今後の森林整備につながる。

担当課 農林課

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 5 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
鳥獣被害防止対策事業		2, 876	1, 089	鳥獣被害防止に係る補助等 ・鳥獣被害対策実施隊活動報酬 176, 000 円 ・クマ用忌避剤購入（被害農家へ配布） 462, 000 円 ・消耗品一式 37, 394 円 ・ネットワークカメラ導入委託及び通信料・ クラウドシステム利用料 1, 309, 917 円 ・猟友会に対する補助金 （活動費、わな等購入費） 890, 550 円 合 計 2, 875, 861 円	人的被害及び農作物等への被害防止を 目的とし、野生鳥獣の駆除をするための必 要経費等について、補助等を実施してい る。 令和 5 年度は過去最大の被害規模とな っており、新たな対策としてネットワーク カメラの導入や忌避剤の配布等を実施し ている。今後も事業内容を検討し、被害防 止に努める。

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
急傾斜地崩壊対策事業		3,900	3,500	・虹貝新田地区 補強土植生法柁工 A=1,380.0㎡	危険箇所の整備を行うことで、地域住民の生命・財産を守り、安全確保が図られた。
町道舗装及び改良事業		37,540	59,318	・地区要望側溝、舗装等整備 (虹貝、唐牛、八幡館、大鰐、蔵館、 宿川原地区) 側溝工 L=273m 舗装工 A=900㎡	雨水排水の整備及び生活道路の舗装整備、並びに改良工事を進めることにより快適で安全な生活環境の確保が図られた。
交通安全対策事業		2,988	2,968	・カーブミラー設置工 N=3か所 ・LED防犯灯設置工 N=2基 ・防犯灯設置工 N=3基	危険箇所にカーブミラーや防犯灯を設置したことにより、交通安全対策の充実が図られた。
流融雪溝整備事業		45,045	37,675	・苦木地区融雪溝整備工事 苦木中央線ほか L=13.8m	狭隘道路地区の冬期間の雪対策として、流融雪溝の整備を行うことで、車両及び歩行者の通行の安全確保が図られた。
橋梁改修事業		107,839	92,642	・森山大橋橋梁補修工事(橋梁補修工) ・橋梁点検	橋梁の長寿命化修繕計画に基づく適切かつ計画的な予防保全補修を実施することで、事後保全補修に比べコスト縮減となり、費用の平準化が図られた。
除排雪対策事業		134,746	207,747	・11月16日から3月31日の期間中の除排雪事業 除雪延長 L=90.6km ネットワークカメラ導入 除雪機械購入(小型ロータリー車1.5m級)	冬期間の地域住民の安全、安心な道路利用の確保が図られた。

担当課 建設課

(単位：千円)

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
都市公園施設管理事業		40,840	38,280	・都市公園施設指定管理 40,840千円 大鰐温泉スキー場(国際エリア) 大鰐あじゃら公園 茶臼山公園 清川児童公園 蔵館児童公園	スキー場及び都市公園施設について、指定管理により、年間を通して一体的に利活用することにより、集客効果や施設維持管理の向上及び安定が図られた。
あじゃら公園施設改修事業		24,723	11,495	・大鰐温泉スキー場高圧受変電設備改修工事 ・大鰐あじゃら公園野球場放送設備改修工事 ・第3ペアリフト降り場改修工事	あじゃら公園関連施設の保安、維持管理を行うことで、施設利用者の安全が図られた。
空家等対策事業		2,836	900	・空家対策事業補助金 ・特定空家等除却事業補助金 ・空家等家財道具等処分補助金	特定空家に関しては、除去補助2件、通常空家には除去補助5件、家財道具等処分補助3件を行い、空家の抑制が図られた。
公共下水道事業特別会計繰出金		229,522	219,000	下水道事業特別会計への繰出金	下水道事業の促進により、環境整備の向上が図られた。
流域下水道事業 (建設負担金)		6,076	7,770	・処理場汚泥処理機械設備更新工事等 ・ポンプ場電気設備更新 ・管渠ストックマネジメント計画策定業務	岩木川流域を対象に、行政区域を越えて整備することにより、建設費、維持管理費の軽減や統括的な計画の立案など、広域的かつ効率的な事業の推進が図られた。

(単位：千円)

事業名 \ 区 分	令和 5 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果									
公共下水道事業	1, 210	9, 317	・ 令和5年度末水洗化率 62. 8% ・ 汚水樹工ほか N=2か所	汲み取りトイレの水洗化により、臭気等の不快感や伝染病の媒体となる、蚊、ハエ等の発生を防いだ。 一般家庭、事業所等からの未処理排水を集合処理することにより、快適な生活環境が守られ、併せて公共用水域の水質保全が図られた。									
合併浄化槽事業	10, 811	9, 529	下水道事業区域外の生活排水処理対策として、対象区域の毎戸に町が合併浄化槽を設置し、設置者から使用料を徴収して維持管理を行う。 <table><tr><td>令和4年度末</td><td>設置基数</td><td>400基</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>設置基数</td><td>7基</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>407基</td></tr></table>	令和4年度末	設置基数	400基	令和5年度	設置基数	7基	合 計		407基	町が統括的に保守点検等の維持管理をすることにより、下水道と同じく生活環境の改善、公共用水域の水質保全が図られた。
令和4年度末	設置基数	400基											
令和5年度	設置基数	7基											
合 計		407基											

(単位：千円)

事業名	区分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
校内ネットワークセキュリティ対策事業		17,380	0	小中学校校務ネットワークと外部ネットワークの分離システム構築及び導入。	ネットワーク分離により、ウェブ閲覧やインターネットメール等のインターネットを介した外部からのリスクと重要度が高い校内情報の論理的分離を行うことができた。
GIGA スクール運営支援センター事業		2,009	0	児童生徒1人1台端末の運用やICT教育の推進のため、保護者や学校等からの問い合わせに対応するためのヘルプデスクの運営及びトラブル対応を委託。	ヘルプデスクを設置したことにより、より専門性の高いサポートを行うことができ、ICT教育の推進につながった。
特別支援教育推進事業		9,255	10,890	小、中学校の普通学級に在籍する学習障害や多動傾向等により特別な配慮を必要とする児童生徒の学校生活の支援を行うため、教育支援員を配置。	小学校に3人、中学校に2人の支援員を配置し、支援が必要な児童生徒に手厚い対応を行うことができた。
ALT 招致事業		5,308	4,767	人件費 旅費 需用費 役務費 住宅借上 負担金 計 4,186,094 円 309,410 円 62,874 円 176,572 円 141,235 円 432,203 円 5,308,388 円	中学校に外国語指導助手を配置することによって、生きた英語を体験することができる。また、スピーチコンテストや英検の面接の練習を支援し、リスニング及びスピーキング能力の向上に寄与した。 また、小学校の外国語活動の授業にも派遣し、中学校入学後の英語教科にギャップなく取り組んでいる。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 5 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
スクールバス運行事業		10,055	6,788	長峰・駒ノ台方面 3,572,800 円 島田・早瀬野方面 2,928,420 円 居土・三ツ目内方面 3,553,660 円 計 10,054,880 円	遠方から通学する児童のためスクールバスを運行し、児童の登下校の安全を確保することができた。 島田・早瀬野方面については児童数増により、デマンドバスのみでの登下校不可となったため、令和 5 年度からスクールバス路線を追加したことにより事業費が増となった。
小学校改修事業		2,519	6,563	換気設備改修工事 517,000 円 多目的トイレ設置工事 2,002,000 円 計 2,519,000 円	学校施設・設備等の改修工事等を実施することにより、学校施設等及び教育環境の適正な維持管理が図られた。
中学校改修事業		15,354	18,476	換気設備改修工事 528,000 円 体育館暖房機更新業務委託 14,825,800 円 計 15,353,800 円	
小学校改修事業 (繰越明許費)		65,637	0	校舎照明設備改修工事 37,158,000 円 体育館照明設備改修工事 17,468,000 円 校舎空調設備設置工事 11,011,000 円 計 65,637,000 円	学校内における学習環境の向上及び照明器具の効率化を図るため、小・中学校の校舎及び体育館の照明器具をすべて LED 照明へ改修した。 また、児童生徒の熱中症対策を図るため、空調設備が未設置となっている特別教室への空調設備を設置した。
中学校改修事業 (繰越明許費)		92,386	0	校舎照明設備改修工事 42,262,000 円 体育館照明設備改修工事 12,602,700 円 校舎空調設備設置工事 37,521,000 円 計 92,385,700 円	

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 5 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果						
生きる力育成事業		1, 062	1, 079	「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」などの「生きる力」を育むために、決められた予算内において学校長の裁量で自由に予算を執行できる。 <table><tr><td>大鰐小</td><td>670, 000 円</td></tr><tr><td>大鰐中</td><td>392, 000 円</td></tr><tr><td>計</td><td>1, 062, 000 円</td></tr></table>	大鰐小	670, 000 円	大鰐中	392, 000 円	計	1, 062, 000 円	小学校では鰐っこ暗唱詩集を作成し、文芸作品を暗唱させることで、文学的興味や関心を高めるとともに、豊かな心を育むことができた。また、スキー教室の実施に当たり、スキー指導講師への謝礼及び、指導体制等の整備を行い、児童が恵まれた環境でスキーを学ぶことによりふるさとへの愛着を育むことができた。 中学校では、問題集の購入や実力テストを実施し、分析することで、学力の向上を図ることができた。また、総合的な学習の時間において、いのちの健康教室を実施し、誰もがみんな大切な命であることに気づき、生まれてきたことに感謝の気持ちを抱かせることができた。また、キャリア講話では、町の良さに気づき、故郷への愛着や誇りを強めることができた。
大鰐小	670, 000 円										
大鰐中	392, 000 円										
計	1, 062, 000 円										

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 5 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
部活動支援事業		4,150	2,038	小、中学校における部活動等の充実及び発展を図るため、児童生徒が選手として対外競技会等に参加するための費用を補助するほか、必要に応じて備品購入等に係る費用を補助している。 大鰐小 3,108,000 円 大鰐中 1,042,000 円 計 4,150,000 円	小学校あじやら BBC 及びマーチングバンド部の児童が、県代表として全国大会に出場を果たし、練習の成果を発揮することができた。 中学校においても、昨年度に引き続きスキー部の生徒が全国大会に出場し、上位の成績を残すことができた。 全国大会では、トップレベルの競技を体感することにより、向上心の醸成と技術の向上が図れ、他県の児童生徒との交流など、貴重な体験をさせることができた。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 5 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
小学校扶助事業		5,384	4,183	特別支援就学奨励費 学用品費等 61,315 円 給食費 110,550 円 計 171,865 円 就学援助費 学用品費等 1,225,222 円 給食費 1,800,000 円 遠距離通学費 2,187,220 円 計 5,212,442 円	【就学援助費・特別支援就学奨励費】 経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者及び特別支援学級で学ぶ児童生徒の保護者等に対して、教育を受ける上で必要な学用品費や学校給食費の扶助をすることにより、義務教育の円滑な実施がなされた。 ◇扶助対象者 小学生 38 名、中学生 19 名
中学校扶助事業		2,452	2,071	特別支援就学奨励費 学用品費等 91,330 円 給食費 60,160 円 計 151,490 円 就学援助費 学用品費等 817,757 円 給食費 963,200 円 遠距離通学費 519,860 円 計 2,300,817 円	【遠距離通学費】 遠距離地域から通学する児童生徒の保護者に対して、通学費の全額又は一部を扶助したことにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施がなされた。 ◇扶助対象者 小学生 47 名、中学生 9 名

(単位：千円)

事業名	区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事業内容	効果及び成果
放課後子ども教室推進事業		1,396	1,305	・放課後子ども対策事業 (補助率 国1/3 県1/3) 教育活動サポーター、コーディネーター 謝金等	中央公民館で、月曜日から金曜日の放課後に実施。耐震補強外工事の着工以降は、臨時的に大鰐小学校において開設している。放課後における子どもの安全、安心な居場所づくりと、学習支援及び体験活動を実施することができた。
中央公民館改修事業		83,672	7,211	・耐震改修等工事 79,200,000円 ・工事監理業務委託料 1,457,500円 ・換気設備設置改修工事 3,014,000円	大鰐町中央公民館耐震補強外工事(令和5年度～6年度)の実施及び換気設備改修工事を実施した。
小中学校スキー振興事業		408	623	・児童、生徒のスキーリフト使用料の助成 ○利用人数及び助成金額 小学生 235人 282,000円 中学生 76人 125,400円 計 311人 407,400円	町内の児童生徒を対象にスキー場のリフト使用料を助成した。 雪不足によりスキー場開放期間が短かったものの、多くの児童生徒が地域の特色であるスキーに親しみ、冬季スポーツに触れる機会を創出した。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 5 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
保健体育団体補助事業		2,927	1,938	・ 町スポーツ協会補助金 1,937,142円 ・ 県民駅伝競走大会補助金 517,242円 ・ スキー大会補助金 342,000円 ・ 大鰐町小中学生スポーツ大会出場補助金 130,000円	青森県民駅伝競走大会において、これまで練習した成果を発揮し、町の部 4 位の成績を残した。 各種スキー大会においては、雪不足により開催地が急遽変更されたが、競技役員の尽力により大会は無事に実施された。 令和 4 年度から開始した大鰐町小中学生スポーツ大会出場補助金は、東北大会、全国大会に出場する町内の児童生徒を対象に交付する補助金で、児童生徒が補助金を活用して各種スポーツ大会へ出場し、町のスポーツ振興に寄与した。
虹貝多目的広場管理事業		1,395	3,480	・ 環境整備業務委託料等 (草刈り、薬剤散布、支障木伐採等) 942,500円 ・ 備品購入費 (野球用ベース) 107,000円 ・ AED (除細動器) リース料 99,000円 ・ 消耗品、光熱水費ほか 246,302円 計 1,394,802円	野球用ベースが劣化により破損していたことから新たなものに更新した。今後も、利用者が安全に安心して気持ちよく利用できる施設になるよう改善に努める。

担当課 学校給食センター

(単位：千円)

事業名 \ 区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
学校給食費	25,319	25,915	- 給食材料費 25,318,563円 - 給食実施状況 - 児童 47,266食 (191日) - 生徒 21,510食 (188日) - 教職員等 10,636食 (202日) - 合 計 79,412食 * () は実施日数	安全でおいしい学校給食を提供することができ、児童生徒の健全な心身の発達に寄与できた。 また、地場農産物の活用に努め大鰯産の食材を学校給食の献立に採用できた。

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

（歳入）地方消費税交付金（社会保障財源化分） 119,294 千円

（歳出）社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費 2,096,832 千円

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】 (単位：千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
社会福祉	総合福祉	20,541	2,092			1,778	16,671
	障害者福祉	301,748	210,269			8,814	82,665
	高齢者福祉	52,126	15,515		5,030	3,043	28,538
	児童福祉	511,806	352,818	35,300	139	11,905	111,644
	小計	886,221	580,694	35,300	5,169	25,540	239,518
社会保険	国民健康保険	119,289	50,953			6,584	61,752
	後期高齢者医療	198,497	34,725			15,780	147,992
	介護保険	242,376	13,696			22,034	206,646
	小計	560,162	99,374	0	0	44,398	416,390
保健衛生	医療施策	570,895	26,248	57,051	20,000	45,055	422,541
	疾病予防対策	52,781	31,642		102	2,027	19,010
	健康増進対策	26,773	1,710		1,462	2,274	21,327
	小計	650,449	59,600	57,051	21,564	49,356	462,878
合計		2,096,832	739,668	92,351	26,733	119,294	1,118,786